

「性別不合(Gender Incongruence)の現状と 今後の課題について」

GIとは、身体的な（割り当てられた）性と自身で認識する性が一致しない状態

▶ 演者：赤心クリニック 泌尿器科 内島豊

▶ 日時：2026年2月21日（土曜）

午後3時から午後4時まで

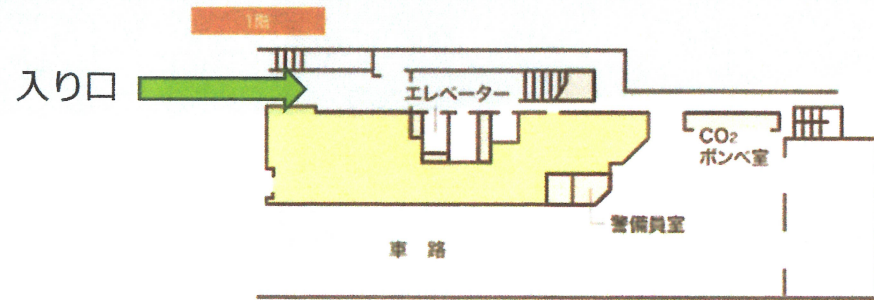
▶ 場所：赤心クリニック会議室（4階）



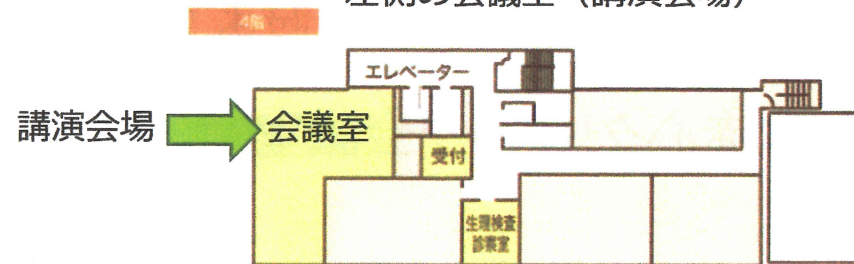
「あなた」に知ってほしい「せい（性）のあり方」
30年以上「せい（性）のあり方」に向き合ってきた
先生から今、伝えたいこと



1階入り口の
エレベーターで4階へ



4階エレベーターを降りて
左側の会議室 (講演会場)



※参加費無料のためどなたでもご自由にお越し下さい。



令和7年度
埼玉県 性的マイノリティが働きやすい環境づくり事業

講師派遣
による

企業向け研修



60分レジュメ(案)

■ Section1

「性的マイノリティに関する基礎知識」(20分)

- ・ 性的マイノリティに関する基礎知識
- ・ 当事者を取り巻く社会状況
- ・ 埼玉県における取組状況

■ Section2

「当事者の声から考えるケーススタディ」(25分)

- ・ 職場におけるカミングアウト状況
- ・ ケーススタディ(I~III)
- ・ カミングアウトされた際の対応例
- ・ カミングアウトされた際に気を付けたいポイント
- ・ 悪気のないアウティング

■ Section3

「企業として取り組みを行う理由」(15分)

- ・ 企業として取り組みを行う必要性
- ・ 取り組みを行う3つのステップ
- ・ 今私たち一人ひとりにできること

1 基礎知識

2 ケーススタディ

3 相談対応

4 取組意義

労働時間短縮の工夫

キャリア開発支援

7 当事者体験

目的

- ① 性的マイノリティに関する基礎知識の習得
- ② ケーススタディから相談された際の対応を学ぶ
- ③ 企業としてどのような取組が求められているかを学ぶ

対象企業

- ・ まずは話を聞いてみたい
- ・ 相談された際の対応を学びたい
- ・ 自社の最初の一歩目として行いたい

効果

- ① 性的マイノリティに関する最新知識習得
- ② ケーススタディからの対応例の取得
- ③ 社内推進の必要性を学ぶ



日時：2026年2月21(土曜)

午後4時から午後5時まで

場所：赤心クリニック会議室(4階)